

IP エンコーダ
AS-S8015
仕様書

商品構成

- (1) ライブエンコーダーボックス MEDIAEDGE-LEB60
ME-LEB60 (RC)
- (2) C1150 対応オプション
OP-C1150

松下電器産業株式会社
パナソニックシステムソリューションズ社
ブロードメディア本部
クロスメディア事業センター

製品名称	ライブエンコーダーボックス MEDIAEDGE-LEB60
型番	ME-LEB60(RC)

仕 様 書

カノープス株式会社

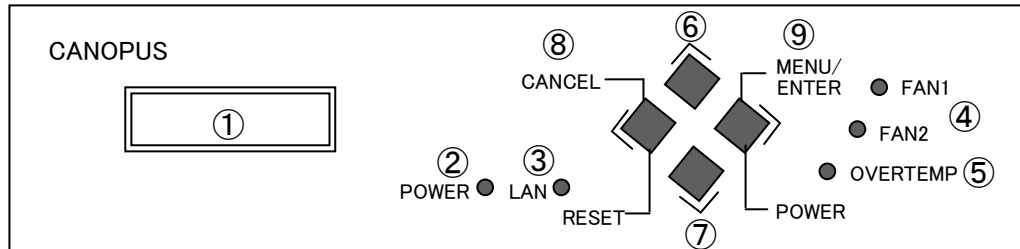
■ 機能及び仕様

アナログSD解像度のビデオ映像／音声をMPEG2TSにエンコードしIPに載せてLAN経由で送信するライブエンコーダーボックスです。



主な仕様			
入出力	ネットワークI/F	形式	100Base-TX Fast Ethernet オートネゴシエーション対応 フルデュプレックス対応
		端子	RJ-45モジュラコネクタ
		映像入力	形式
	映像入力	端子	BNCコネクタ 4PINミニDINコネクタ(Sケーブル接続)
		入力インピーダンス	75Ω
		音声入力	形式
	音声入力	端子	RCAピンジャック(赤・白)
		入力インピーダンス	20kΩ
		汎用入出力	形式
	定格	電源電圧	本体
最大消費電力			動作時 24W 待機時 6W
動作温度範囲		0°C~60°C	
汎用入出力		端子	D-SUB9×2
RoHS指令対応	RoHS指令に適合		
本体外形寸法	W215.5mm×D246.4mm×H44mm (端子・突起部・ゴム足は含まず)		
ユニット重量	約1730g(付属品除く)		
LCD	現在の状態や設定メニューを表示する為に使用		
ストリーム形式	映像符号形式	MPEG2:MP@ML	
	音声符号形式	16ビットステレオ、サンプリング周波数:32K/44.1K/48K	
	ビットレート	MPEG2: D1/VAG=3.0Mbps~15Mbps	

■ 前面部



●LCD

- ① LCD 現在の状況や設定メニューを表示します。

●LED

- ② POWER MEDIAEDGE-LEB60動作時に点灯します。
消灯: 主電源オフ、又はスタンバイ状態
点灯: 主電源オン

- ③ LAN ネットワークの接続や通信状態を表示します。
消灯: リンク未確立
点灯: リンク確立
点滅: アクティブ(データ送信中/受信中)

- ④ FAN1/2 ファンの状態を表示します。
消灯: ファンが停止
点灯: ファンが回転

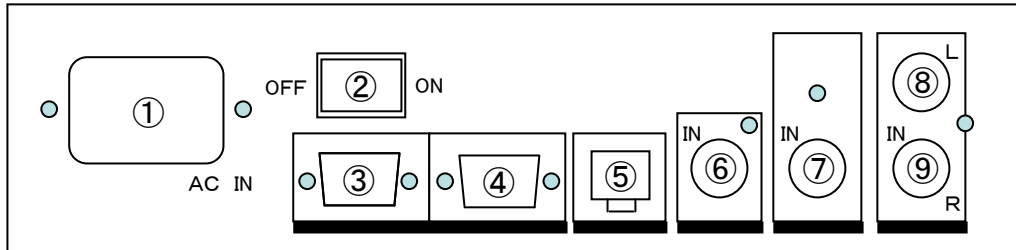
- ⑤ OVER TEMP 定格温度に達すると点灯します。

※ 定格温度の目安は、内部温度が70度を越えた時。

●操作ボタン(4個)

- ⑥ 上ボタン メニュー項目の選択や設定変更に使います。
- ⑦ 下ボタン メニュー項目の選択や設定変更に使います。
- ⑧ 左ボタン 設定メニューで1つ前の項目に戻ります(キャンセルボタン)。
3秒以上押し続けるとリセット(再起動)します。
- ⑨ 右ボタン 状態表示モードから設定メニューに移行します。
設定メニューでは決定ボタンとして機能します。
3秒以上押し続けるとスタンバイ(主電源オフ)状態へ移行したり、スタンバイ状態から起動します。

■ 背面部



●電源端子

- ① 電源端子 付属のAC電源ケーブルを接続します。
※ 付属のAC電源ケーブル以外は絶対に使用しないで下さい。
- ② POWER SW 電源をON/OFFします。

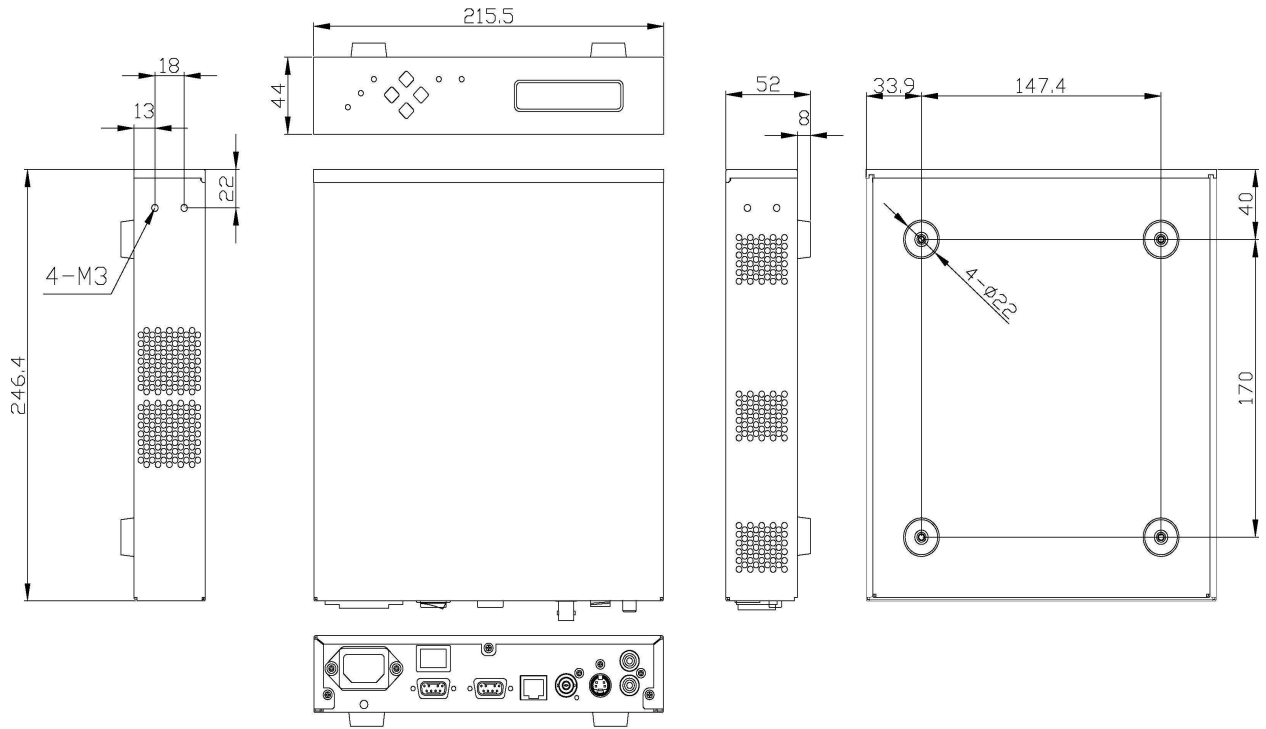
●I/Oインターフェース

- ③ COM1 シリアルコネクタ。メンテナンスモードで使用可。
- ④ COM2 シリアルコネクタ。メンテナンスモードでは使用不可。
- ⑤ LAN 100BASE-TXのイーサネットコネクタ。

●ビデオ入力

- ⑥ VIDEO IN コンポジットビデオ入力（BNCコネクタ）
- ⑦ S-VIDEO IN Sビデオ入力（Sコネクタ）
- ⑧ AUDIO IN(L) ステレオライン入力（RCAピンジャック）
- ⑨ AUDIO IN(R) ステレオライン入力（RCAピンジャック）

■ IPエンコーダ外觀図



MEDIAEDGE LEB60 外形図

※ 設置に際しての注意事項

- ラック内で2台の横並び設置は不可です。
- ラック設置時には、ゴム足部を取り外し、ラックマウントキットを使用してください。

製品名称	C1150対応オプション
型番	OP-C1150

仕 様 書

カノープス株式会社

■ 製品の概要

カノーパス市販品MEDIAEDGE-LEB60をC1150に接続するためのオプションです。

■ 製品の形態

カノーパスMEDIAEDGE-LEB60に同梱出荷します。
製品パッケージにシールで表記します。

■ 使用方法

(1)MPEG1/2伝送方式として、RTPヘッダーを付加しないUDP(TS形式)が選択可能となります。

(標準仕様では、RTSP/RTP(TS形式)のみです。)

(2)MPEG1/2伝送方式のモードとして、ユニキャスト送信時でのautomode設定を追加します。

(標準仕様では、マルチキャスト送信時のみautomode設定が可能です。)

・起動時に、予め設定された相手先アドレスに対し通信を開始します。

相手先アドレスの設定は、destinatin address 及びport を指定します。

・LEB60が送信を開始しようとした際に受信側が動作していない場合、LEB60は再送信を行います。

受信側が動作しておらずLEB60のバッファがオーバーフローした場合、LEB60はエンコード処理を再スタートし、その後再送を試みます。

(3)設定は、LEB60のWEBサーバーに接続して行います。